

有機農業の定着と消費者への理解促進に向けた取組について

有機農業の定着や関係者間の相互理解を図るため、11月8日に愛知芸術文化センターで「有機農業のつどい～つなぐ有機農業の輪～」を開催しました。

茨城県で環境に配慮した大規模水田作に取り組んでいる有限会社横田農場代表取締役横田修一氏を始め、県内で有機農業に取り組んでいる生産者、流通業者等を招き、講演、事例発表を行いました。

横田氏からは、自ら実践している環境に配慮した取組を経営者の視点から紹介いただき、取組を持続的に行うためには、基本技術と最新技術の組み合わせや、消費者との相互理解をさらに進める必要があると講演いただきました。また、パネルディスカッションでは「生産者と消費者をつなぐ」をテーマに、各登壇者が工夫している取組や課題点について意見交換を行いました。

生産者、消費者、行政関係者等 130 名以上に参加いただき、「生産者と消費者のつながりを知ることができて良かった。」「販路や消費者理解を広げることが大切と感じた。」等、前向きな声が寄せられました。講演を通じて、有機農業を推進していくためには生産者だけではなく、消費者や流通業者等の関係者全体の協力が欠かせないことを改めて考える機会となりました。

また、12月2日には、地元農産物を学校給食への導入に向けて地域で活動されている消費者団体と意見交換会を実施し、取組内容や課題を共有しました。

有機農業のつどい内容

オープニング	愛知から考える生物多様性・みどり戦略 ～有機農業と自然資本のこれから～	東京大学大学院農学生命科学研究科 香坂玲教授
基調講演	お米が好きすぎる農場 ～安心！おいしい！楽しい！を届ける～	有限会社横田農場 代表取締役 横田修一氏
事例発表	小さな小さな農家の挑戦	飯田農園 代表 飯田実氏
	有機農業研究会の設立と今後の取組	愛知北農業協同組合青年部 副部長 水野孝司氏
	オーガニックビレッジの取組紹介 『おおぶニックなまちづくり』	おおぶニックの WA 代表 杉山修一氏 大府市産業振興課 坂野晴仁氏
	有機による新規就農者の定着に必要なサポートを 考える～消費者・研修機関 それぞれの立場から～	オーガニックファーマーズ名古屋 代表 吉野隆子氏
	旬楽膳と有機農業	株式会社旬楽膳 商品統括責任者 後藤 勝彦氏



有機農業のつどい



消費者団体との意見交換会